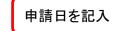
競争入札参加資格審査申請書 (測量・建設コンサルタント等)

令和8・9年度において芦屋市で行われる競争入札に参加する資格の審査を申請します。 なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

屋 市 長 芦屋市水道事業管理者の権限を行う市長 芦屋市病院事業管理者



令和7年10月14日

受任者社印

受任者印

カブシキガイシャ等の入力不要

(株)、(有)等の省略不可

法人で本社所在地が登記上と営業 上とで異なる場合は、「※登記上所 在地」に入力すること。

「4 代金請求及び受領に関すること。」については、委任 しない場合。申請書が2枚必要となります(申請書 を複写して使用)

【申請書1枚目】

→チェックを外し、実印(代表者印)を押印する。

【申請書2枚目】

- ・「4 代金請求及び受領に関すること。」以外の箇所の チェックを外し、実印(代表者印)を押印する。
- ・申請者の欄に、申請書1枚目と同様に記入及び実印(代
- 表者印)を押印する。
 ・使用印鑑届の欄に、代金請求及び受領の際に使用する使用印鑑を押印する。ただし、会社印(角印)のみでの使用は不可。

※受任者を設ける場合のみ 記入すること。

	【申請者】			社名	と株式会社の間にスペース	不要
	商号・名称		アシヤ○○コンサルタント ○○コンサルタント	、株式	会社	会社印
	代表者役職名	代表取	締役			
	フリカ゛ナ	セイ	アシヤ	H	Япр	
	代表者氏名	姓	芦屋	名	太郎	
		₹	100-XXXX			代表者印(実印)
	本(店)社 所在地	都道府県	東京都	市区町村	千代田区	
	月1土地		10-0-0	27.7至		
×	※登記上所在地	大阪府	大阪市〇〇町〇-〇		必須	
	連絡先	電話	03-1111-XXX1	FAX	03-1111-XXX2	
•	誓 約 文		※登記上の所在地が異なる場合は	ま「※登詞	己上所在地」に記載してください	

・競争入札参加資格者名簿(会社名、所在地、連絡先、代表者名等)を芦屋市ホームページに掲載することに同意します。 ・貴市の競争入札参加資格審査申請に当たり、私(申請者)は芦屋市暴力団排除条例及び芦屋市契約等に係る事務からの暴 力団等の排除措置に関する要綱に基づく「誓約書」の誓約事項について誓約します。

なお、この誓約に違背した場合は、貴市から競争入札参加資格の取消、入札参加停止、契約解除等のいかなる措置を受 け、かつ、その事実を公表されても異存ありません。

※ 支店・営業所等に契約締結権限を委任する場合

私(申請者)は、下記の者を代理人と定め、令和8・9年度における次の権限を委任します。

☑ 1 見積り・入札に関すること。

☑ 4 代金請求及び受領に関すること。

☑ 2 契約締結に関すること。

☑ 5 復代理人の選任に関すること。 ☑ 3 保証金請求及び受領に関すること。 ☑ 6 その他契約の履行に関すること

	【安仕する	场台0.	のか記入】	
	支店·営業所名			
/	役職名			
	フリカ゛ナ	セイ	*1	
	氏名	姓	名	
		₹		
	支店•営業所 所在地	都道府県	市区町村	
	///11446			
	連絡先	電話	FAX	
			•	

受任者を設ける場合のみ押印すること。 ただし、会社印(角印)のみでの申請はで きません。

会社印(角印)のみでの申請はできま

実印(代表者印)を使用してください。

せん。

●申請者(代表者)の場合

代表者印を使用してください。(実印でなくてもよい)

●受任者(支店・営業所等)に契約締結権限等を委任する 場合

受任者印を使用してください。

使用印鑑届

私(申請者)は、令和8・9年度の入札・見積りに参加し、契約の締結、代金の請求・受領及び その他契約に関することについて、下記の印鑑を使用します。

	会社印又は受任者社印	代表者印又は受任者印
使		
用		
印	4	必須
鑑		
請の際	と同じ印鑑であること	

【注意】

- ・会社印(角印)のみでの申請はできません。
- ・債権者登録(支払口座)申請の際の印鑑と合わせてく ださい。
- ・法人の行為は、自然人である必要があることから、「使用 の印」と印字されている印鑑等は使用できません。

※債権者登録の

誓 約 書

私(申請者)は、貴市の競争入札参加資格審査申請に当たり、芦屋市暴力団排除条例(平成24年芦屋市条例第30号。以下「条例」という。)を遵守し、暴力団を利することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約します。

なお、この誓約に違背した場合は、貴市から競争入札参加資格の取消、入札参加停止、契約解除、損害賠償請求その他の貴市が行う一切の措置を受け、かつ、その事実を公表されても異議を述べません。

記

誓約事項

- 1 私(申請者)は、次のアからウまでに該当しません。
 - ア 条例第2条第1号で規定する暴力団
 - イ 条例第2条第2号で規定する暴力団員
 - ウ 条例第2条第3号で規定する暴力団密接関係者
- 2 前記1のアからウまでに該当する者(以下「暴力団等」という。)との間に社会的に非難される関係 を持たず、暴力団等の不当介入に対しては、貴市や警察等の関係機関と協力の上、その排除に努めま す。
- 3 暴力団等を下請負人(一次二次下請負以降すべての下請負人を含む。)、再委託人又は資材、原材料 業者仕入先等としません。
- 4 貴市が、下請負人(一次二次下請負以降すべての下請負人を含む。)、再委託人又は資材、原材料業者仕入先等が暴力団等に該当するのか否かを確認するために、それらの役員等(芦屋市契約等に係る事務からの暴力団等の排除措置に関する要綱第2条第2号に規定する役員等をいう。以下同じ。)の氏名その他の情報の提供を求めた場合、私(申請者)は速やかに必要な情報を貴市に提出します。
- 5 貴市が前記4の情報を所轄の警察署長(以下「警察署長」という。)に提供すること、貴市が警察署長に前記1及び3に関して意見照会すること並びに警察署長から得た情報を貴市が他の業務において暴力団を排除するために利用し、又は他の実施機関(芦屋市個人情報保護法施行条例(令和4年芦屋市条例第23号)第3条に規定する実施機関をいう。)及び議会に提供することについて同意します。
- 6 今後とも各種関係法令を遵守し、社会から信用・信頼される企業づくりに努めるとともに、貴市から受注した場合には、貴市の要請等に誠実に対処します。

(参考)

)

※提出不要

芦屋市暴力団排除条例 第2条

(1) 暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。) 第2条第2号に規定する暴力団をいう。

- (2) 暴力団員 法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。
- (3) 暴力団密接関係者 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者で次のいずれかに該当するものをいう。
- ア 暴力団員が役員(法第9条第21号ロに規定する役員をいう。以下同じ。)として、又は実質的に経営に関与している事業者
- イ 暴力団員を業務に関し監督する責任を有する者(役員を除く。以下「監督責任者」という。)として使用 し、又は代理人として選任している事業者
- ウ 次に掲げる行為をした事業者。ただし、事業者が法人である場合にあっては、役員又は監督責任者が当該行為をした事業者に限る。
- (ア) 自己若しくは自己の関係者の利益を図り、又は特定の者に損害を与える目的を持って、暴力団の威力を利用する行為
- (イ) 暴力団又は暴力団員に対して、金品その他の財産上の利益の供与をする行為
- (ウ) (ア)又は(イ)に掲げるもののほか、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められる行為
- エ アからウまでのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを相手方として、下請契約、業務 の再委託契約その他の契約を締結し、これを利用している事業者

芦屋市令和6・7年度登録番号 **→** 30XXX (新規登録業者及び令和6・7年度に登録のない業者は入力不要) ●基本情報 令和6·7年度(測量·建設コンサルタント 営業年数 0 等)芦屋市競争入札参加資格審査申請 該当がない場合は、「O」 書の受付番号を記入 どちらも有=3 資本金(履歴事項 と記入すること。 ※令和8・9年度に初めて申請される方 ※一般財団※ は記入不要 0 は、正味財産 どちらも有=3 ●常勤職員数 技術系職員 45 人 えるぼし認定 2 無 =0、1段階=1、2段階-2 投階=3、プラチナえるばし=4 38 人 事務·営業職員 3段階=3、 0 その他職員 **3** 人 くるみん認定取得の有無 無 =0、有(プラチナ トライ以外) 計 83 人 プラチナくるみん=2 **メライくるみん=3**、 ※申請日の時点で有効な許可・認可証 要提出 役職員等 3 人 障がい者従業員数 2 人 それぞれ申請時現在の状況で記入する 常勤職員数は全職員のうち常勤する者を職種別に記入してく

※2 「役職員等」及び「障がい者従業員数」は「計」の内数

※該当が有りの場合は、登録証や認定 書等の通知を添付すること。

●メールアドレス(見積合せの指名通知等(電子入札システ

メールアドレス

登録事業名

※注意

- ・送受信可能なメールアドレスであること。
- ・契約の担当部署の代表メール等、担当者が
- ・本競争入札参加資格審査申請のための連絡

● 登録を受けている事業 ※登録を受ける

登録番号

入札等の担当者が常時確認できるアドレスを記載するこ と。メールアドレスに変更があった場合は、「変更届」を 提出する必要があるため、なるべく個人のメールアドレ スを避け、契約の担当部署の代表メール等、担当者が 変更となっても継続して使用できるものにすること。

	· ·	<u> </u>		. <u> </u>	<u> </u>
測量業者	(○) ○○ 号	土地家人			
建築士事務所	(一級)00000 号	司法書士	号		号
建設コンサルタント	第建〇-〇〇〇〇 号	MLAP	号		号
地質調査業者	号	計量証明事業者()	号		号
補償コンサルタント	号	(計量の区分)	号		号
不動産鑑定業者	号	計量証明事業者(濃度)	000 号		号

● PRコメント

ア 概要(得意としている業務内容など60字以内でご記入ください。)

指名等の際に参考にすることがありますので、簡潔・明瞭にご記入ください。

登録

イ 詳細(上記アについて、詳細をご記入ください。)

指名等の際に参考にすることがありますので、ご記入ください。

部署名 申請書作成者氏名 (問合せ先) ΤEL

※申請書作成者は、氏名・ 不備等があった場合、お問い合わせさせていただきます。 を記入し、氏名・TELを

名には事務所名

●有資格者人数(人)

	測量士補	6	В	複数の資格を有する場合	て記入(延べ人数)		
A	地籍調査管理技術者	2	D	消防設備士			个期度鑑疋士
	地籍主任調査員			建築その他		_	土地家屋調査士
	地籍工程管理士			一級士木施工管理技士		Е	補償業務管理士
	一級建築士	3		乙級土木施工管理技士			補償その他
	二級建築士	4		一級造園施工管理技士			環境計量士
Б	第一種電気工事士	8	C	二級造園施工管理技士			
В	第二種電気工事士			土地区画整理士		実約	漬高がない場合は、「O」と記
	電気主任技術			RCCM		入	すること。
	建築設備 税込			土木その他			

●測量等実績高 (実績がない区分は O を記載してください)

業種区分	A 測 量	B 建築関係 建設コンサルタント業務	C 土木関係 建設コンサルタント業務	D 地質調査業務	E 補償関係 コンサルタント業務	A その他 調査等	合 計
直前2か年間の年間	12, 345	25, 300	28, 300	0		0	GE OAE
平均実績高(千円)	12, 340	20, 300	20, 300	U	U	U	65, 945

●取引可能業種【「可能」の欄には、取引可能なものに「○」印を記入すること。】

				•	3 170	_			- 174 3		,00				- 10		_						
業種	71517	業	務	可能	業種	71517	業	務	可能	業種		業務	可能	業種		業務	可能	業種	Mode	業務	可能		
	1	測	量一般			専門	9	調査			17	造園	0	<u></u>	25	建設機械			33	事業損失			
A	2	地区	図の調整	0	В	10		監理			18	都市計画及び地方 計画、まちづくり			26	電気・電子		Е	34	補償関連			
	3	航	空測量	0		11	耐	震診断			19	地質		D	27	地質調査		E	35	総合補償			
	4	4 建築一般		0		12		、砂防 び海岸		С	20	土質及び基礎			28	土地調査			36	不動産鑑定			
		5	意匠					13		道路	0		21	鋼構造及び コンクリート			29	土地評価		F	37	交通量調査	
В	専	6	構造		С	14		水道及び 業用水道			22	トンネル		Е	30	物件		Г	38	その他調査・ 分析	0		
	門	7	設備	0		15	Ť	水道	0		23	施工計画、施工 設備及び積算			31	機械工作							
		8	積算			16	序	E 棄物			24	建設環境			32	営業補償・ 特殊補償							
F	39	そ	業種	É (鉄道				·)		×								

※ 業種 A … 測 量

B … 建築関係建設コンサルタント業務

C … 土木関係建設コンサルタント業務

●取引希望業種【希望順位ごとに「<u>公共機関発注</u>」の「<u>元</u>詞

役務の提供に該当する業務がある場合は、 別途、物件等の業者登録(役務提供等)も

登録すること。

	業種 記号		発注者 (公共機関・元請)	件 名		^並 頓 ⟨Ⅰ□ / ※税込	安託 ※	朔向(元丁 予定含む) 2024/4~2026/3
1	С	17	〇〇県	○○公園設計業務委託		3, 105	自至	2024/4 2024/12
2	A	3					自至	
3	C	17	芦屋市	芦屋市公園施設長寿命化計画策定業務委託		1, 563	主自至	2023/8 2024/5
4				※誤った記載例			自至	
5				業務番号が重複しているため無効となります			自至	

E ...

【※注意 業務番号が重複する記入は不可。提出要領要参照】

● ‡	持定業務実	績【下記に記載してし	^{へる} 特定業務の請負実績がある場合は記入る	すること。 ^{がぁ}	あれば	記入すること。】
	特定業務	発注者 (公共機関・元請)	十 名	一。 ※ 税込		期間(完了予定含む) 2024/4~2026/3
	地籍調査				自至	
長	下水道				自至	
寿命	道路(橋梁 含む)				自至	
化	公園	芦屋市	芦屋市公園施設長寿命化計画策定業務委託	1, 563	自至	2023/8 2024/5
	無電柱化				自至	

測量等実績調書【コンサル様式4-3】《記入例》

商号•名称

芦屋○○コンサルタント株式会社

業務区分

A3 測量業務(航空測量)

【記入要領】

- 1 本表は、業務の各別に記入してください。
- 2 本表は、今和6年4月(2024/4)から令和8年3月(2026/3)までの主な完成業務及びこの間に着手した 主な完了予定業務を記入してください。また、請負金額は消費税込みの金額を記入してください。

例1

発注者」の欄には元請業者名を記入し「件名」の欄には下請件名を記入してください。 莫等」には例えば測量の面積・精度等、設計の階数・構造・延べ面積等を記入してください。

下記の例は「公共機関発注」の「元請」の業務実績がない場合は、 「該当期間中の公共機関発注の元請実績はありません。」に☑してください。 公共機関以外の発注や下請実績も記載できます。

該当期間中の公共機関発注の元請実績はありません。

発注者 元・下請の区分	件名	測量等対象の規模等	請負金額	委託期間(完了予定含む) ※2024/4~2026/3
○○市 □ 元請 下請	-	路線測量 L= 1.3km	2, 840	自 2024/4 至 2025/3
○ ○ ○ ○ ○ 元請 ○ ○ 下請	⊣街区出米 形測重	基準点設置及び出 来形測量等 1 式	585	自 2023/6 至 2025/3

測量等実績調書【コンサル様式4-3】《記入例》

商号•名称

芦屋○○コンサルタント株式会社

B4 建築関係建設コンサルタ

業務区分 ント業務(建築一般)

例2

1か月間でも履行期間が重複している実績も対象となります。

発 注 者	元・下請 の区分	件	名	測量等対象の規模等	請負金額(千円)※税込	委託期間(完了予定含む) ※2024/4~2026/3
芦屋市	✓ 元請□ 下請	△△施設設計業務		施設実施設計 延床面積700㎡	538	自 2023/10 至 2024/4

- ※ 上記の欄に書ききれない場合は行を追加の上、使用してください。
- ※ 業務区分が異なるものは、シートを追加して種類ごとに使用してください。

技術者経歴書【コンサル様式4-4】《記入例》

商号•名称

芦屋○○コンサルタント株式会社

(種類)

土木関係建設コンサルタント業務

【記入要領】

- 1 本表は、土木、建築又は設備等の職種の各別に記入してください。 また、「氏名」の記載は営業所(本店又は支店若しくは常時契約する事務所)ごとにまとめて行い、 その直前に、()書きで当該営業所名を記入してください。
- 2 「法令による免許等」の欄には業務に関し法律若しくは命令による免許又は技術若しくは技能の 認定を受けたものを記入してください。(例:○○建築士、○○土木施工管理技士)
- 3 「実務経歴」の欄には、最近のものから記載し、純粋に測量、建設コンサルタント等業務に従事した 職種及び地位を記入してください。
- 4 記載された内容については、使用目的外には使用しません。
- 5 下記様式の内容と同様の内容が記載されているものがある場合は、既存の様式を使用することができます。

氏 名	氏名の前に(営	(業所)を記入	実 務 経 歴	実務経験年数		
(本社)					年	ヶ月
精道 四郎	1級土木施工監理技士 1級造園施工管理技士	S 5 6. 2. 2 5 S 5 9. 3. 2 6	〇〇公園設計業務	28	年 9	ヶ月
(神戸営業所)					年	ヶ月
精道 五郎	技術士(建築) 1級建築施工管理技士	H 1 8. 4. 1 2 H 1 7. 6. 1	△△施設設計業務	16	年 5	ヶ月
					年	ヶ月
			従事した年月数を記入		年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月
					年	ヶ月

- ※ 上記の欄に書ききれない場合は行を追加の上、使用してください。
- ※ 種類が異なるものは、シートを追加して種類ごとに使用してください。